

# ネイチャーセンターだより



## 春国岱・風蓮湖 生きもの図鑑



### カワラヒワ

英名：Oriental Greenfinch 学名：Carduelis sinica

スズメくらいの大きさの小鳥です。一年中根室にいますが、冬は数が少なくなります。

太い淡い桃色のくちばし、オリーブ色の体と少し地味ですが、飛ぶと風切羽(翼)に黄色い羽が太い帯のように現れ、とても自立ちます。

草木の種を食べるように特化していて、ヒナも草木の種で育てます。メスが巣作りや抱卵をしている間オスは見張りやエサ運びをしています。ネイチャーセンター前のフキの種を毎年おいしそうに食べていきます



## ネイチャーセンター日記

夏に春国岱や根室で子育てをする鳥たちが、そろそろ自分が使うなわばりを決めて、メスとつがいになって、子育てを始めます。

春国岱の草原では、草花のあちらこちらから小鳥たちが飛び出してきて、こちらの様子をうかがっています。時々すぐ足元から飛び出てくる小鳥もいて、こちらにもドッキリとさせられます。

くちばしにいっぱいイモムシなどのエサをくわえてあわただしく行ったり来たり…。どこで見つけてくるのが親鳥の腕前に感心してしまいます。



## ～春国岱クイズ～

もりやはやしなどでよく見かけるシジュウカラ。問題の絵のシジュウカラは本当のシジュウカラとちがう所があります。どこが違うかさがしてみましょ。

問題



ヒント

まちがいは5こあるよ。



答えは来月号

(先月号の答え 2. 森の中のじめじめした場所)

# ネイチャーセンターからのお知らせ

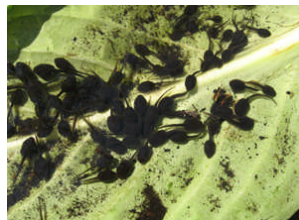
## 読書サークル あおぞら

4月7日土曜日、久しぶりの快晴の中、根室図書館読書サークル「あおぞら」のみなさんと、自然学習林で自然観察をしました。

ネイチャーセンターで双眼鏡を借りて、双眼鏡の練習をしたら、早速外に出て、森の中を探検です。

シジュウカラやゴジュウカラ・・・木の枝で鳴いている小鳥たちを探したり、木のうろからガンバって芽を伸ばす稚樹を応援したり、葉っぱまで黄色く染まったエゾネコノメソウや星のような黄色い花を咲かせているキバナノアマナにあだ名をつけたり、エゾアカガエルの池でオタマジャクシに触ってみたり・・・一周する間にいろいろな生き物と出会うことができました。

ネイチャーセンターでは、自然や環境に親しみたい・学習したい団体の方への対応を行っています。ご興味のある方は、気軽にご相談ください。



## マルハナバチの観察

エゾエンゴサクが咲いてしばらくすると、その蜜をもらいにマルハナバチがやってきます。

今年は、4月20日にアカマルハナバチ、4月30日にエゾオオマルハナバチが姿を表しました。今の所ネイチャーセンター周辺では、セイヨウオオマルハナバチはまだ姿を見せていませんが、5月5日以降、市内各所でセイヨウオオマルハナバチの女王が見つかるようになりました。このハチは、見つかったから3～4年後に爆発的に増えるという話もあります。今年の根室は要注意です。もし、見つけましたら、ネイチャーセンターにご連絡ください。



## ボランティアの活動

### 自然情報収集調査

ネイチャーセンターでは、毎月1回自然学習林と春国岱を歩いて、その時々 of 自然の様子を調べる調査をボランティアのみなさんと行っています。

5月はレンジャーとボランティア2名で自然の様子を見に行きました。タンチョウのつがいやホウロクシギ、コムドリなどの鳥たちが見られ、オオバナノエンレイソウやコマヤマカタバミの開花などが確認できました。年間通して歩いてみると、春国岱の自然の移り変わりを感じることができます。

収集できた情報は、ホームページやネイチャーセンターの展示などに使っています。

### フィールドボランティア募集中！！

風蓮湖・春国岱で活動しませんか？

春国岱では、野鳥や自然の調査や観察会などを行うボランティアスタッフを募集しています。いつからでも、経験がなくても始められますので、気軽にお問合せください。



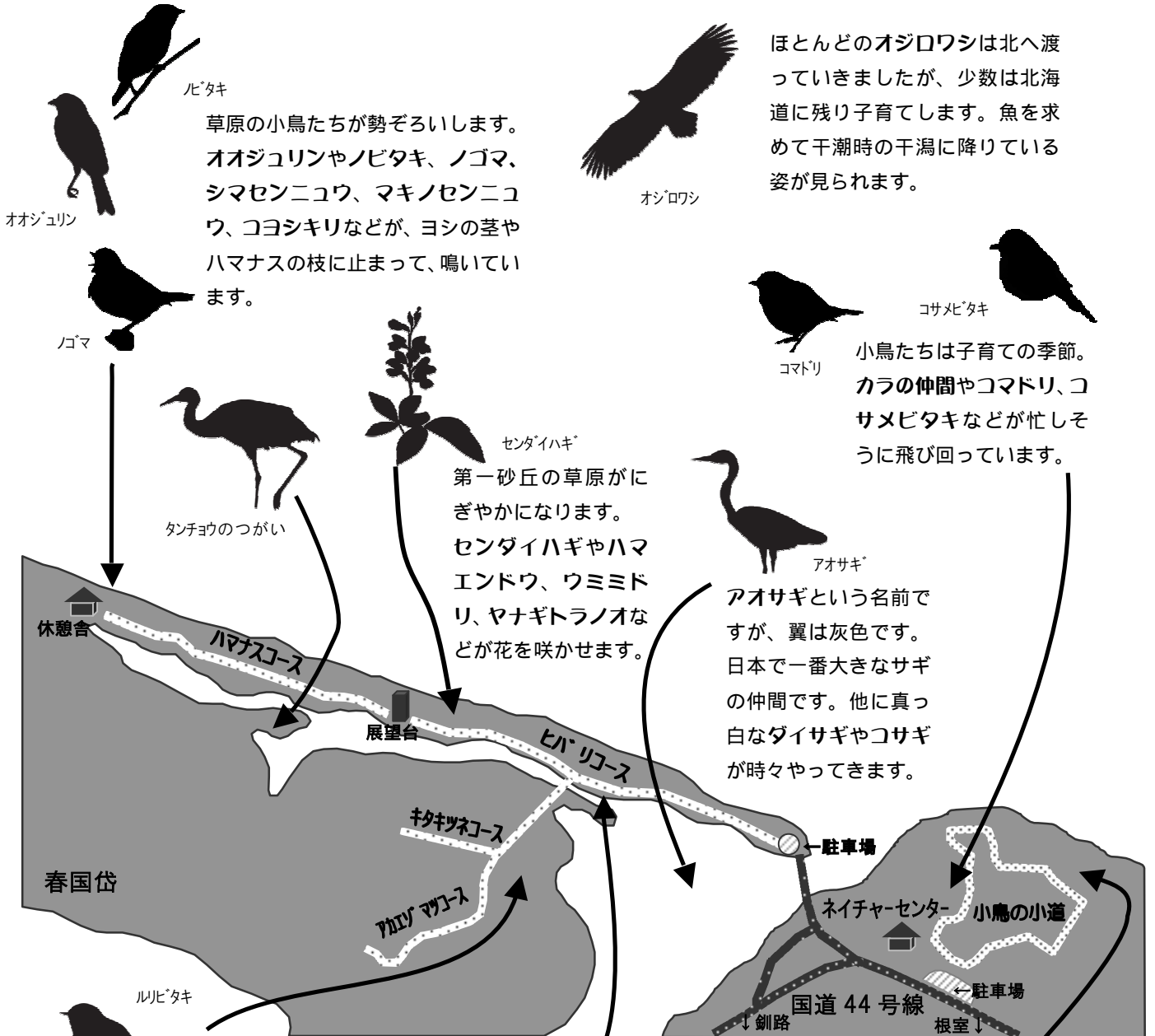
対象：高校生以上

保険料：300円（年間）が必要となります。

【お問合せ】電話 0153-25-3047



# 自然観察路周辺の自然情報 \* 6月 \*



草原の小鳥たちが勢ぞろいします。オオジュリンやノビタキ、ノゴマ、シマセンニュウ、マキノセンニュウ、コヨシキリなどが、ヨシの茎やハマナスの枝に止まって、鳴いています。

ほとんどのオジロワシは北へ渡っていきましたが、少数は北海道に残り子育てします。魚を求めて干潮時の干潟に降りている姿が見られます。

小鳥たちは子育ての季節。カラの仲間やコマドリ、コサメビタキなどが忙しそうに飛び回っています。

第一砂丘の草原がにぎやかになります。センダイハギやハマエンドウ、ウミミドリ、ヤナギトラノオなどが花を咲かせます。

アオサギという名前ですが、翼は灰色です。日本で一番大きなサギの仲間です。他に真っ白なダイサギやコサギが時々やってきます。

森にすむ夏鳥で、春国岱ではアカエゾマツコース周辺の針葉樹林でよく見ることができます。オスは「ヒヒョロリ」と、とても早口にさえざります。

春国岱を歩いていると、草原のあちこちから飛び出してきました。8月頃まで、空高くから鳴き声を聞かせてくれることでしょう。

夏の花が咲き始めます。ヒオウギアヤメやオドリコソウ、ハクサンチドリなどが次々と咲いてゆきます。

昆虫たちの活動も活発になります。キアゲハやスジグロシロチョウなど蝶の仲間に加え、ヨツボシトンボが飛び始めます。夏の到来が感じられます。

自然学習林の池では、おたまじゃくしからカエルになった小さなエゾアカガエルが観察路のあちこちを歩いています。



# イベント・展示情報

## ★春国岱・風蓮湖フィールド講座①

### セイヨウオオマルハナバチを知ろう

お尻が白く、丸い体をしたハチを見たことがありますか？特定外来種 セイヨウオオマルハナバチが根室半島で増えてきています。根室の自然の姿を守る第一歩、セイヨウオオマルハナバチの特徴や生態、自然に与える影響などを教えていただきます。

日時：6月6日(土)13:30～16:00

対象：中学生以上

定員：30名

集合場所：根室市春国岱原生野鳥公園

ネイチャーセンター

参加費：保険代100円

申込み：6月4日までに電話にて受付

(先着順)

STOP!  
セイヨウ  
オオマルハナバチ



【お申込み・お問合せ】 電話 0153-25-3047 (春国岱ネイチャーセンター)

## ★タンチョウイラスト展

根室・釧路管内の小中学校などから応募があったタンチョウのイラスト(ハガキサイズ)を館内に展示します。

日時：6月1日(月)～6月30日(火)

9:00～17:00

場所：根室市春国岱原生野鳥公園

ネイチャーセンター1階

観覧料：無料 申込み：不要

## ★春国岱を楽しむ、知る、守る

春国岱の自然を伝え、調べるフィールドボランティアが活動しています。春国岱で活動してみたい方を大募集です。

日時：6月21日(日)

13:00～15:00

場所：春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

参加費：無料

申込み：6月16日まで(先着20名)

## 団体の方へ～解説プログラムのご案内～

- 事前にお申し込みが必要です。
  - 野外での解説は、学校など自然体験を目的とした団体などに限らせていただきます。
- 詳細など、お問合せはネイチャーセンターにご連絡ください。(電話 0153-25-3047)



- ① 野外解説・自然学習 (～2時間 / ～20名)
- ② 春国岱の自然 (映像) (15分～25分 / ～45名)
- ③ 自然クイズラリー (約1時間 / ～50名)
- ④ タンチョウ、カモ類に関する学習ゲーム (0.5～2時間 / ～20名)
- ⑤ 施設概要説明 (30分～2時間 / ～45名)

### ～メール配信のお願い～

ネイチャーセンターだよりをメール(PDF形式)で配信しています。経費削減のためご変更いただける方は、下記メールアドレスまで、ご自身のメールアドレスをお知らせ下さい。ご協力をお願いいたします。  
連絡先：nemu\_nc@marimo.or.jp  
※ネイチャーセンターだよりは、ホームページ上でもご覧いただけます。

### 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

- 住所■ 〒086-0074 北海道根室市東梅103番地
- 電話■ 0153-25-3047 ■FAX■ 0153-25-8570
- HP■ [http://www.marimo.or.jp/~nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html)
- メール■ [nemu\\_nc@marimo.or.jp](mailto:nemu_nc@marimo.or.jp)
- 6月の開館時間■ 9:00～17:00
- 6月の休館日■ 3・10・17・24日